

# 交流センターだより



大歳  
大歳地域交流センター  
公式X(Twitter)アカウント

No.177  
令和5年  
12月号

# おおとし

発行 大歳地域交流センター TEL 922-4035 FAX 922-4036 人口 14,134 世帯数 6,998  
開館時間 8時30分~17時15分 (行政窓口 TEL 922-2461) 令和5年11月1日現在

## 第47回大歳まつりを開催しました!

快晴の中、ステージ出演や出店・体育館展示など、様々な催し物でおまつりが盛り上がりました!ご来場の皆さま、運営にご協力いただいた皆さま、会場周辺にお住まいの皆さまには心から感謝申し上げます。



## 山口市保健センターから健康チェック・健康相談会のお知らせ

「今から始める!筋力アップ大作戦」

- 日時 1月18日(木) 受付:10時00分~11時00分
- 場所 大歳地域交流センター 2階 講堂
- 対象 健康づくりに関心のある方、健康診査結果について相談がある方など
- 内容 骨の強さ測定、体組成測定、保健師・管理栄養士による健康相談  
筋力や骨の強さを高める方法についての展示
- 参加費 不要
- 申込み 不要。受付時間内に会場にお越しください。
- 持参品等 各種健康診査結果(お持ちの方)
- ご利用にあたっての注意点
  - ・体組成測定のご希望のある方は裸足になれる服装でお越しください。
  - ・会場は混雑する可能性があるため、マスク着用での参加をお勧めします。
  - ・体調の悪い方は参加をご遠慮ください。
- 問い合わせ 山口市保健センター 健康増進課(921-2666)



# 『七草がゆ試食会』にお越しく下さい♪ お正月の輪飾りを作しましょう!

## 大歳地区恒例の『七草がゆ試食会』

今年度は下記日程にて行います!  
 大歳地区食生活改善推進協議会の皆さんにご協力いただき、地域の皆さんにふるまいます♪  
 なお、センターでの試食は行いません。作った七草がゆを容器に入れてお渡しますので、空の容器を持参してくださいね♪

日時: 令和6年1月5日(金)  
 11時00分~13時00分

場所: 大歳地域交流センター

持参物: 空の容器  
 (できれば保温できるもの)

参加費: 無料



日時: 令和5年12月24日(日)  
 13時30分~17時00分  
 場所: 大歳地域交流センター 和室  
 主催: くすの木母親クラブ 宮成 眞澄  
 対象者: 親子で合計30名程度  
 申込締切: 12月15日(金)  
 連絡先: 宮成 (090-6842-1458)  
 参加費: 100円 ※中学生以下は無料  
 持参物: お茶(飲み物)、持ち帰り用袋、  
 あれば大きめのはさみ  
 ※輪飾りのお持ち帰りは1人2つまで



## 太陽クラブからのお知らせ

### 太陽クラブ12月のお知らせ

12月はリトミックの先生をお招きして、思いっきり体を動かしましょう♪  
 リトミックの後は、先生のピアノ演奏🎹🌟日頃ゆっくり音楽鑑賞できる機会は少ないと思いますので、先生の美しいピアノの音色を親子で楽しみましょう♪  
 最後にサンタさん登場?!プレゼント🎁あるかも。お楽しみに☆

- 日時: 12月22日(金)10時00分~
- 内容: リトミック
- 場所: 大歳地域交流センター 講堂
- 参加費: 無料
- 持参物: 飲み物、動きやすい服装で  
ご参加ください♪
- 募集人数: 未就園児の親子10組程度
- 申込先: 水原 (090-4897-5649)
- 申込締切: 12月8日(金)



## 大歳地区バドミントン大会結果報告

10月1日(日)大歳小学校体育館にて開催しました第46回分館対抗バドミントン大会の結果を報告します。

優勝 中矢原(ほっぷ)分館  
 準優勝 上矢原・下矢原合同分館  
 3位 下湯田分館



大会の様子



優勝  
 中矢原(ほっぷ)  
 のみなさん

## 「食推さんの料理講座」のお知らせ

## 鴻南地域包括支援センターからののお知らせ

作り置きできる“やさたん”（野菜&たんぱく質）レシピと一緒に作って試食しましょう！

日時：12月15日（金）

10時00分～12時00分

場所：大歳地域交流センター 講座室

参加費：200円

持参物：エプロン

募集人数：12名程度

備考：レシピは「魚ときのこの豆乳クリーム」です。

問い合わせ先：大歳地域交流センター

(083-922-4035)



### 「防ごう！高齢者虐待」

高齢者の介護が長期化し、ひとりで頑張り過ぎると、介護者の負担が増えて「虐待」につながりやすいという一面があります。

これからは地域のネットワークと上手につながり、みんなで高齢者を見守る時代です。地域で見守り、気づき、みんなで助け合い、高齢者虐待を防ぎましょう。

★介護の悩み事やちょっとしたでも心配だと思ったことがあれば・・・。

山口市の相談窓口や地域包括支援センターの窓口へまず、相談&通報を！

\*基幹型地域包括支援センター

(083) 934-2758

\*鴻南地域包括支援センター

(083) 934-3333



## 「みんなのひろば」からののお知らせ

## どんど焼きのお知らせ

今月の「みんなのひろば」は、いつもより拡大して開催します。

みんなと一緒に楽しいひと時を！お気軽にご参加ください。

★日本舞踊の鑑賞

★フォークダンスクラブの鑑賞・体験

★きららシニア大歳の活動紹介と作品展示

★ちょこっと遊休品バザー

日時：12月16日（土）

13時30分～16時00分

場所：大歳地域交流センター

講堂・会議室①②

参加費：100円

おやつ・ドリンクバーもあるよ！

連絡先：大窪（080-2904-8193）

1年の無病息災を祈る「どんど焼き」を地域行事として開催します。神様に関係のあるものを焼く行事になります。燃やすものは門松やしめ縄などのお正月飾りです。古札、お守り、書き初めについても持ち込み可能です。

日時：1月14日（日）

10時00分～14時00分

場所：朝田神社

問い合わせ：宮成（090-6842-1458）

※正月飾り等は、みかんや針金、プラスチック類を事前に取り除いておいてください。



### 【大歳地区12月の行事予定】

- 1日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)
- 3日(日) 交流センター大掃除(8:00～9:00)  
大歳体育振興会長杯争奪少年サッカー大会
- 4日(月) 燃やせないごみの日
- 13日(水) 母子相談
- 14日(木) 金属・小型家電製品の日
- 15日(金) パソコン相談(受付 10:00～10:30)  
食推さんの料理講座(10:00～12:00)  
ぶっくん来館日(15:20～16:00)



- 16日(土) みんなのひろば(13:30～16:00)
- 20日(水) びん・缶の日
- 22日(金) 太陽クラブ(10:00～)
- 24日(日) お正月の輪飾りづくり(13:30～17:00)
- 25日(月) 古紙ペットボトル分別収集(大歳①)
- 28日(木) 古紙ペットボトル分別収集(大歳②)
- ※木曜日はプラ容器包装分別収集



## 県令中野梧一と前原一誠

県令として赴任した中野にとって、最も注意を要する危険人物は前原一誠だったでしょう。兵部大輔（次官）でありながら、長州が中心となって進めていた徴兵令に反対するなど権力の中枢部と全く意見があわず、退職して萩へ帰ってきました。

彼は天保5（1834）年生まれ、本名は佐世八十郎で、安政4（1857）年、久坂、高杉と同じ年に松陰門下となりました。松陰の人物評は「才は久坂に及ばず、識は高杉に及ばず、しかして、その人物の完全なること、2子（久坂と高杉の）八十（郎）に及ぼざること遠し」というもので、どこかとんがって人の思いもしない行動に走る天才型の久坂や高杉と違うものの勇も智も誠実さも人並み優れた人物と前原を評しています。

前原には松陰の「ナポレオンを起こしてフレイヘッド（自由）を唱えねば、<sup>ふくもんい</sup>腹悶癒しがたし」として「<sup>そうもうくつき</sup>草莽崛起」を望んだことへの強い共感があったと思われます。しかし、幕末期の先進的同志だけでの草莽崛起型反乱はいずれも失敗したため、大勢は藩を丸ごと動かして反幕府運動化する方向を選択して明治維新は成功します。先駆的で、英知に満ちた草莽が決起しても「尊王攘夷と年貢半減」のスローガンだけでは民衆の支持を得ることはできなかったのが歴史の現実でしたが、前原はそれに納得せず、少数の先進者が突出する革命論に拘泥したようでした。

中野梧一にとっても、理想のためにがんばるが、明治政府に特徴的な権力志向が薄い前原は扱いにくい人物だったに違いありません。中野は佐賀の乱に際して、密偵を派遣して内情を探ろうとしています。反乱に立ち上がった士族たちが、どれほど民衆に影響を及ぼすのかを正確に判断したかったからです。前原の決起がそうした事態を招くと心配したためでしょう。

ともあれ、これまで支配者であった武士が、「士族」という名称以外の特権をすべて奪われ、退職金代わりの公債（数年分の家禄にあたる）の支払いだけで放り出されたのですから、その不満は強いものでした。ついに明治6（1873）年の政変で薩長土肥4藩連合政権は真っ二つに割れ、佐賀・長州・薩摩の順で士族反乱がおきていきます。

前原への対応には、政府トップの木戸孝允が大きくかかわります。彼は何度も前原に会って政府への復帰を訴えています。前原は断っています。明治9（1876）年には政府の密偵が西郷がまもなく決起するので、銃を提供したいとの偽情報を伝えると、前原は受け入れを表明します。驚いた木戸は、品川弥次郎を派遣し、前原の説得に努め、前原もその説得を受け入れます。しかし10月熊本・神風連の乱、福岡・秋月の乱がおきるとすぐに前原も決起してしまいます。けれど参加者わずか200人、たちまち鎮圧されてしまいました。

ところで、この士族反乱に土佐だけは加わっていません。代わりに板垣らが選んだのが自由民権運動でした。自由民権運動こそが「フレイヘッド」の実現を草莽崛起論とは異なるやり方で実現する道であったはずなのに、前原と彼に従った多くの松陰の縁戚者たちに、この道が見えなかったことが残念です。



前原一誠